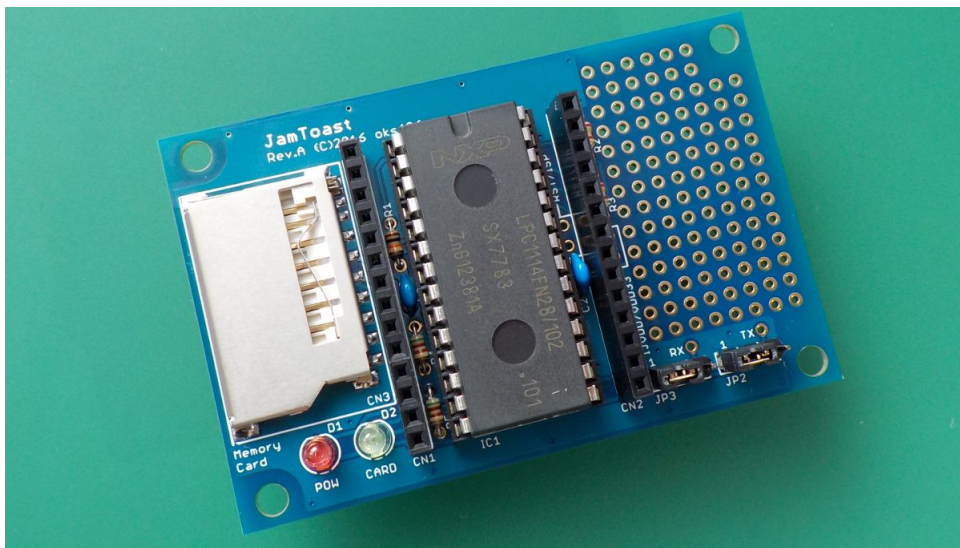


IchigoJam 用 増設ボードキット

JamToast (ジャムトースト)



キットの概要

JamToast(ジャムトースト) は IchigoJam のピンソケットに接続するだけで次のことが行えます。

- ・ファームウェアの書き換え
- ・メモリーカードへ BASIC プログラムのセーブ&ロード
- ・任意のデータの書き込み&読み出し（上級者向け）
- ・ロガー用としてデータの連続追記（上級者向け）

メモリーカードとしては MMC および互換のカードに対応しています。

組み立て手順

2 ページ目をご覧ください。

使い方

ファームウェアの書き換え

1. IchigoJam のファームウェア (.bin ファイル) をメモリーカード直下に置きます。ファイル名は「jam.bin」に変更してください。
2. メモリーカードを JamToast に挿し、IchigoJam の電源を ON にします。基板上の POW-LED が点灯した後 CARD-LED が点灯しファームウェアの書き換えを行います。CARD-LED が消灯すれば書き換え完了です。

BASIC プログラムのセーブとロード

JamToast にメモリーカードを挿した状態で、IchigoJam 上から SAVE コマンド、LOAD コマンドを入力します。プログラム番号は 100 ～ 227 です。

SAVE コマンドを入力すると、プログラム番号が 100 の場合、メモリーカード直下に「IJ100.BAS」というファイル名でプログラムが保存されます。ファイルが無い場合は新規に作成され、ファイルが存在する場合は上書きされます。

上記機能の詳細や、その他の機能については、「JamToast 特設ページ」をご覧ください。

<http://www.cyberchabudai.org/index.php/page/jamtoast>



注意事項

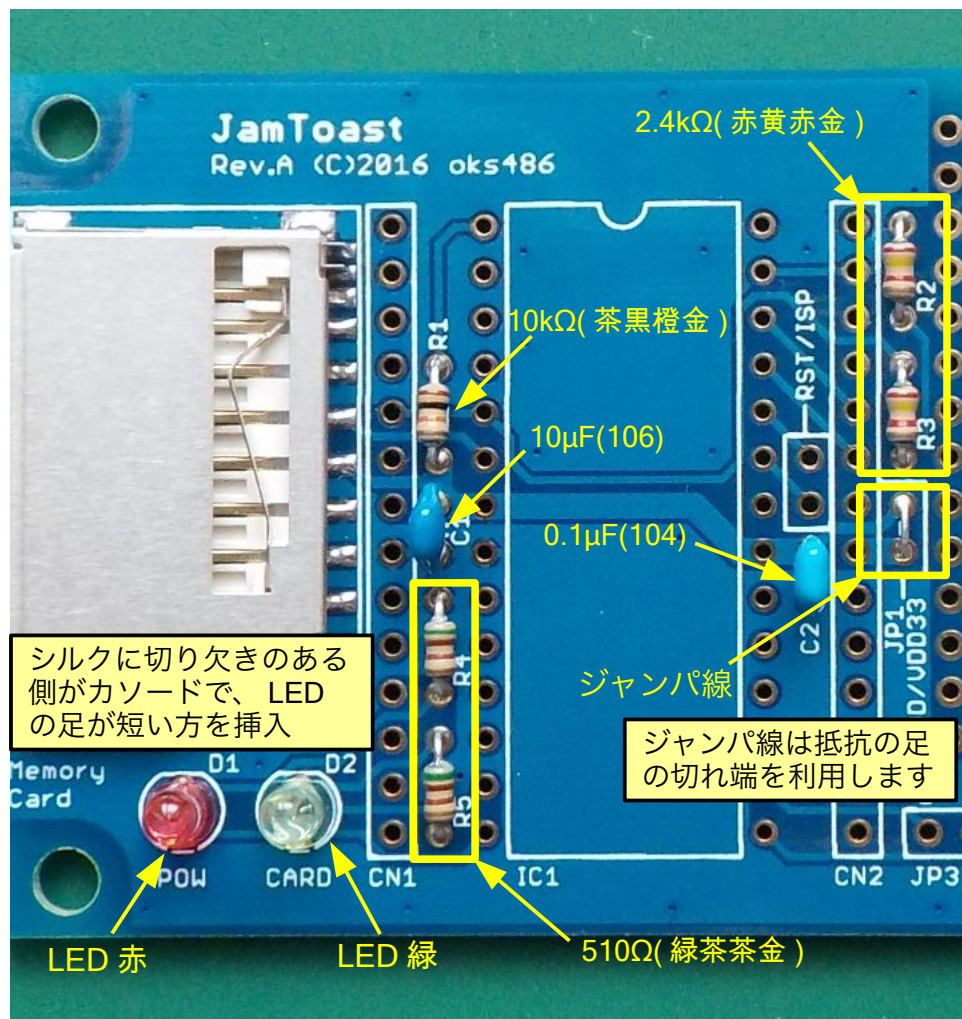
- ・本キットに関して IchigoJam の販売元である jig.jp への問い合わせはご遠慮ください。
- ・キットとしての性格上、組み立ての際、および組み立て後に発生した、いかなる損害、損失について保証はできません。作業ご自身の責任のもとでご使用ください。
- ・本キットは他の機器への組み込み、工業製品としての使用を想定した設計は行っていません。趣味用途のみにご使用ください。

※ IchigoJam は株式会社 jig.jp の登録商標です。

©2016 oks@oks486

組み立て手順

1. 抵抗、コンデンサ、LED、ジャンパ線を半田付けします。



2. IC ソケット、ピンソケット、ピンヘッダを半田付けします。またマイコンとジャンパを取り付けます。

